



平成 25 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 日立金属株式会社
代 表 者 名 執行役会長
兼執行役社長 藤井博行
(コード番号 5486 東証第一部)
問 合 せ 先 コミュニケーション室長 釜谷和嗣
(TEL. 03-5765-4075)

2015年度中期経営計画を策定

～世界に類を見ない高機能材料メーカーとしてグローバルで成長～

日立金属株式会社（本社：東京都港区、会長兼社長：藤井博行）は、2015年度（平成28年3月期）を最終年度とする中期経営計画を策定いたしました。グローバル市場における成長を追求するとともに経営基盤を強化し、高機能材料メーカーとして持続的に発展することをめざします。

記

1. 中期経営計画の考え方

日立金属は、創業以来「質」にこだわった経営を実践し、自動車・エレクトロニクス・産業インフラ等、さまざまな産業において特色ある材料・製品をお届けすることを通じ、社会に貢献してまいりました。

一方、世界規模で経済構造が変化する中、市場のグローバル化が加速し、今後ますます競争が激しくなっていくことが予想されます。かかる状況下において、本年7月1日に当社と日立電線株式会社は経営統合し、材料・製品開発力の強化、市場基盤・顧客基盤の強化・拡大およびグローバル生産・販売体制の整備等を実行することにより、持続的に発展することをめざしています。

上記のとおり、当社を取り巻く環境は大きな転換点を迎えており、新たな発展の実現に向け、2015年度（平成28年3月期）を最終年度とする中期経営計画を策定いたしました。

2. 経営目標数値(連結ベース)

	2013 年度予想 (13 年 7 月 26 日公表)	2015 年度計画	(参考) 2012 年度実績 日立金属、日立電線 単純合算数値
売 上 高	7,800 億円	8,800 億円	8,977 億円
営 業 利 益	530 億円	750 億円	254 億円
経 常 利 益	510 億円	740 億円	286 億円
当 期 純 利 益	340 億円	540 億円	38 億円

	2013 年度～2015 年度 3 か年累計
設備投資額	1,410 億円
減価償却費	1,120 億円
研究開発費	545 億円

3. 中期経営計画基本方針

2015 年度中期経営計画においては、高機能材料メーカーとして持続的発展を実現していくために、グローバル成長戦略の強化・加速、新製品創出・新技術開発力の強化および統合新会社としてのシナジー実現等をめざします。

具体的な重点項目は、以下のとおりです。

① 新製品創出・新技術開発力の強化

開発から市場投入、量産立ち上げ、拡販までのスピードを高め、次の柱となる新製品の創出・育成を加速してまいります。

その中でも、材料開発は、産業の進化の出発点であり、日立金属グループが社会に貢献し存在し続けるための源泉です。これを強化し、世界各国・地域において低炭素社会の実現に向けた取り組みが進む中、引き続き環境親和製品に経営資源を集中します。

② グローバル成長戦略の強化・加速

生産体制のグローバル化、マーケティング・営業体制の強化・拡充を加速するとともに、生産技術力の向上とグローバル調達・集中購買の拡大とを両輪としたコスト競争力強化を図り、グローバル市場で戦えるコスト構造の確立をめざします。

これらにより、グローバル市場への展開力、競争力を高め、産業インフラやエネルギー、自動車、エレクトロニクス関連分野において、強みを活かせる事業領域を拡大してまいります。

③ 強固な経営基盤の確立

グローバル調達や集中購買の拡大、I Tコスト・物流コストの削減等に加え、経営統合効果の早期実現を図り、強固な経営基盤を確立してまいります。併せて、戦略的かつ機動的な資金・資産の活用を行い、企業価値の増大を図ってまいります。

また、本中期経営計画のアクションプランを実行する中で、明日を担う人材の育成・登用を推し進め、持続的発展を実現するための原動力としてまいります。

以 上

(注記) 前述の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き当社の経営者が現時点で判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることがあり得ますことをご承知おきください。

【ご参考】 セグメント別中期経営計画目標数値(連結ベース)

【売上高】

	2013 年度予想
高級金属製品	2,435 億円
磁性材料	1,300 億円
高級機能部品	1,870 億円
電線材料 (参考) 日立電線 13 年度第 1 四半期業績合算後	2,220 億円 (3,103 億円)
その他・調整	△25 億円
合 計 (参考) 日立電線 13 年度第 1 四半期業績合算後	7,800 億円 (8,683 億円)

2015 年度計画
2,620 億円
1,390 億円
2,020 億円
3,050 億円
△280 億円
8,800 億円

【営業利益】

	2013 年度予想
高級金属製品	265 億円
磁性材料	120 億円
高級機能部品	145 億円
電線材料 (参考) 日立電線 13 年度第 1 四半期業績合算後	85 億円 (117 億円)
その他・調整	△85 億円
合 計 (参考) 日立電線 13 年度第 1 四半期業績合算後	530 億円 (562 億円)

2015 年度計画
315 億円
160 億円
185 億円
155 億円
△65 億円
750 億円

以 上